

アジャタ



場所	人数	対象年齢	運動強度
屋内	1チーム 4～6人	誰でも可	中度

- ◆日本記録: 6秒51 (H26 DADAIS)
- ◆レディース最高: 13秒11 (H27 TAM TAM)
※2017年2月吉日 全日本玉入れ協会調べ
- ◆小学生スポーツ・チャレンジ・ゲーム最高: 25秒 (H27滝野小学校)
- ◆市民アジャタ大会最高: 31秒08 (R2ファイターズ【伊万里町】)

特色

従来の入れた玉の数を競う玉入れとは違った新しい方式の玉入れで、100個の玉(アジャタボール99個、アンカーボール1個)を入れるまでのタイムを競うもの。タイムを縮めるためには、チームワークが非常に重要。さらに投げ入れ方の工夫によっても、タイムを縮めることができる。競技性があり、全国各地で大会が開催されている。

用具

協会指定の用具

＜バスケット＞ 2m80cm～4m12cm



＜ボール＞

アンカーボール1個

アジャタボール99個



コート

- ・バスケットの高さ

一般	4m12cm
ジュニア(小学校4～6年)	3m50cm
ミニ(小学校1～3年)	2m80cm
- ・直径6mの円を描く、天井は6m以上必要
- ・コートは競技者の安全性とアジャタボールの混在を考慮して、2m以上間隔を開けることが望ましい。

1. スタート準備



☆アジャタボールをサークル内に配置し、選手は全員サークル外に後ろ向きでスタンバイする。
(ボールは自由に準備出来る。)

☆アンカーボールは最後に入れるので、きちんと管理しておく。

【ポイント】

- ①サークルの線を踏まないように立たせる。
- ②足はサークルの線と平行に立つこと。

2. 競技開始



☆スターターの合図により一斉に投球を開始する。

☆アジャタボールの入れ方は道具を使わなければ自由。
(肩車等は不正投球になる。)

☆選手のフォーメーションを作戦として研究したい。

【ポイント】

- ①スターターの合図を待たずに足を動かすとフライング。
- ②フライングを2回したチームは失格になる。

3. フィニッシュ



☆アンカーボールがバスケットの中に着底するまでの時間をストップウォッチで計時する。

【ポイント】

- ①100個のボールが入っていないと失格になる。
- ②アンカーボールを最後に入れないと失格になる。
- ③明るく紳士的な態度でプレーをすること。

■バスケットにボールが掛かった場合

- 1.バスケットに掛かったボールを含め99個の投球が終わった場合
…すべて入っているものとみなし、アンカーボールを投球してよい。
- 2.アジャタボールが掛かったままアンカーボールを投球したが入らず、
掛かっていたアジャタボールが落ちてしまった場合
…アジャタボールは入っていたものとみなし、アンカーボールを入れる。
- 3.掛かっていたアジャタボールが、アンカーボール投球前に落ちた場合
…アジャタボールを先に入れてから、アンカーボールを投球する。